

北山川で確認された魚種一覧（平成23年度）

種名	生活型		環境省	三重県	和歌山県	外来生物法
	純淡水魚	回遊魚				
コイ	○					
オイカワ	○					
カワムツ	○					
ウグイ		○				
ニゴイ	○					
ナマズ	○					
アカザ	○		VU	VU	NT	
アユ		○				
カマキリ		○	VU	VU	VU	
ウツセミカジカ（回遊型）		○	EN	VU		
ボウズハゼ		○				
シマヨシノボリ		○				
オオヨシノボリ		○			SI	
カワヨシノボリ	○					
ヌマチチブ		○				

重要種などの指定状況

環境省：レッドリスト—汽水魚・淡水魚類—

三重県：三重県レッドデータブック2005動物編

CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：準絶滅危惧

DD：情報不足

和歌山県：保全上重要なわかやまの自然—和歌山県レッドデータブック—

CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：準絶滅危惧

DD：情報不足、SI：学術的重要

外来生物法

特定：外来生物法により特定外来生物に指定されている種

要注意：外来生物法により要注意外来生物に指定されている種

北山川 身近な生き物ガイドマップ （魚編）



平成23年12月



三重県熊野建設事務所
事業・用地推進室 流域課
〒514-4393
熊野市井戸町371（熊野庁舎3階）
電話番号：0597-89-6144
ファックス：0597-89-6152
e-mail：KKENSET@pref.mie.jp

三重県熊野建設事務所

河川水辺の国勢調査（平成 23 年度）の調査結果

熊野建設事務所では北山川に生息する生き物を調べる「河川水辺の国勢調査」を実施しています。平成 23 年度の調査では 15 種の魚が確認され、オイカワ、ウグイ、シマヨシノボリなどの、中流域でよくみられる魚種が多く確認されました。その他、瀬に生息するウツセミカジカやアカザなど、近年生息数が減少している魚種も確認され、これらの魚種の良好な生息環境が残されています。なお、今回の調査では外来種は確認されませんでした。北山川のダム湖ではオオクチバスが生息していることから、今後の分布状況に注意が必要です。

北山川で確認された主な魚



オイカワ
河川の中流から下流域に生息し、雄は産卵期（春～夏）に赤や青緑色を帯びる。



ウグイ
河川の上流域から河口域までの広い範囲で、主に淵などに生息する。



カワムツ
河川の上流から中流域の流れが緩やかな淵などに生息する。



アカザ
水のきれいな河川の上流から中流域で瀬の石の下やすき間に生息する。（重要種）



アユ
春になると稚魚が河川を遡上し、秋には成魚が中流から上流域の瀬で産卵する。



カマキリ
河川の中流域で、瀬の礫底に生息する。（重要種）



ウツセミカジカ
河川の中流から下流域で、比較的流れの穏やかな平瀬の礫底に生息する。（重要種）



シマヨシノボリ
河川の中流で、主に平瀬に生息する。



オオヨシノボリ
河川の上流から中流域で、早瀬や淵に生息する。（重要種）

北山川の概況

北山川は、大台ヶ原を水源とし、三重県熊野市と和歌山県、奈良県の県境を南方向に流下し、左支川・大又川および矢倉川を合わせ熊野川に合流する、流路延長51.7km（三重県）、流域面積798km²の一級河川です。

北山川の大渓谷の静峡では、自然が作り上げた壮大な断崖と四季折々の景観を楽しむことができます。

